

人権週間

昭和23年に国連総会で『世界人権宣言』が採択されたのを記念して、12月10日を『人権デー』と決めました。日本では、12月4日から1週間を人権週間として、全国的に啓発活動を展開しています。

多津美中学校区人権学習推進委員会

多津美中学校区 人権だより

優

ゆう

令和2年3月 発行

事務局

多津美公民館

第42号

TEL 428-6541

多津美中学校区人権学習推進委員会 会長 浮田 敬之

多津美中学校区の皆様、平素は当会の事業にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。元号が令和になり1年が経とうとしています。令和元年にはラグビーワールドカップが日本で開催され大いに盛り上がったのは記憶に新しいところです。令和2年はいよいよオリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。きっと期待以上の感動をもたらしてくれることでしょう。

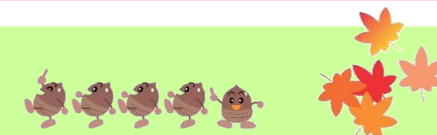
私たちが人権問題について学ぶとき、互いの違いを認め合い、「仲間」として相手の立場に立って行動することが大切だといわれることがあります。東京オリンピック・パラリンピックが決まった時のキーワード「おもてなし」にも同じような意味合いが含まれているのではないのでしょうか。

当会では、研修活動、ふれあい交流活動、街頭キャンペーン、機関紙『優』の発行等、様々な活動を開催・推進しています。これらの活動が皆様にとって良いきっかけになって、「おもてなし」の気持ちをもつことができれば、互いが人権を大切にしよう地域になっていくのではないかと思います。

地域の皆様には引き続き当会の活動にご賛同・ご参加をいただき、この活動を広げていただきますようよろしくお願い申し上げます。

研修視察

令和元年9月8日(日)



今年度は、旧遷喬尋常小学校見学のあと、山中(さんちゅう)一揆に関する史跡、田部義民の墓・義民の丘と、蒜山郷土博物館(山中一揆に関する概略説明)を回りました。総勢27名で、人権に関するとても有意義な研修視察になりました。

参加者の感想

- 山中一揆についてはほとんど知識がありませんでした。連絡手段が今のようない時代に当時の農民がどのような思いで立ち上がったのだろう、さぞ犠牲になった方、その家族、働き手やリーダーを失った人々の悲しみは深かったのだろうと思いを馳せました。
- 田部義民の墓の横に立っていた石柱に、義民として命をおとした人々への思いをつづった詩があり、当時の方々の思いにふれ、胸がしめつけられるような感じがしました。
- 旧遷喬尋常小学校は、廊下に比べ教室が高くなっていることや、男女が別々の校舎に分けられていたこと、教室の中に教壇があり、一段高くなっていること等、構造の違いが今の教育方針、先生と生徒の関係性の違いを表していると感じました。



子どもたちの人権作品を多津美中学校区の9施設に掲示しました

★人権ポスター(天城小学校) ★人権カルタ(帯江小学校) ★人権標語(多津美中学校)



有城荘



倉敷児童館



JA岡山西帯江支店



天城郵便局



亀山郵便局



天城憩の家



多津美公民館



羽島郵便局

JA岡山西藤戸支店

街頭キャンペーンを実施したよ!!



令和元年12月8日(日)に、第5回街頭キャンペーンを実施しました。啓発キャラクターの「こころ」が登場し、キャンペーンを盛り上げました。少しでも多くの方々に人権週間を知っていただけるよう、啓発活動を頑張りたいです。

○ニシナ加須山店

人権週間のPR
人権啓発ティッシュの配布

○ザグザグ天城店





ふれあい・交流活動



主催事業

就労継続支援B型施設 『ぽけっと』との交流会

令和元年11月15日(金)



人権学習推進委員と『ぽけっと』利用者の皆さんで、アップルパイを作り、交流を深めました。大変おいしくでき上がり、皆さん笑顔で帰りました。



天城学区民ふれあい大会 令和元年9月29日(日)



天城小学校グラウンドと体育館にて、開催されました。ボールすくいや玉入れ、ビンゴゲーム等大変盛り上がりました。幼児からお年寄りまで楽しむことができるふれあい大会でした。人権啓発キャラクターの「こころ」も参加し、大人気でした。

「こころ」も参加したよ♪



帯江学区子ども会「なんでもフェスタ」 令和元年10月20日(日)



帯江小学校グラウンドと体育館にて、開催されました。お飾りづくりや餅つき、たくさんのゲーム等で賑わいました。つくたてのお餅やうどんなど、おいしい食べ物がいっぱいありました。人権啓発キャラクターの「こころ」も参加し、啓発活動を行いました。



多津美中学校区青少年を育てる会親睦大会 令和元年11月16日(土)



多津美中学校グラウンドと体育館にて、開催されました。卓球やバドミントン、楽器の演奏等、中学校の部活体験ができました。また、ストラックアウトやビンゴ大会等で楽しく親睦を深めました。人権啓発キャラクターの「こころ」も参加しました。



研修活動



多津美公民館 第2回人権教育講演会 令和2年1月17日(金)

『岡山弁再発見』 岡山弁協会会長 青山 融 先生

青山先生をお招きして、普段使っている岡山弁について、わかりやすく面白く教えていただきました。岡山でしか通じない言葉「うったて」「はずむ」「チャラ書き」「インドカレー」「ホットカレー」や数え方等、岡山弁の文法や法則について初めて知り、岡山弁を再発見しました。



感想



◎民話方言と地方で培われた文化がテレビの普及で消えていく今頃昔の言葉を懐かしく思いました。岡山弁は汚いと言われますが省エネの言葉だったんですね。
◎岡山弁をあまり使わないが、今日話を聞いて岡山弁も大切に使うようにしていきたいと思っている。説明を付けるともっとおもしろい言葉になっていることを発見した。

帯江小学校 人権教育講演会 令和元年11月9日(土)

『夢・目標・志』 朝日学園グループ学園長 鳥海 十児 先生

感想



◎人生を歩んでいく道しるべとして「夢」や「目標」をもつことが、とても重要だと改めて思いました。そのために子どもたちには「恩」送りとしていろいろなことを教えたり、考えたりしていきたいなと思いました。押し付けではなく、横に寄りそって見守りたいと思いました。
◎命令者ではなく、アドバイザーになるというのは新しい視点でした。何度も伝えることが大切と学びました。

帯江幼稚園 人権教育講演会 令和元年11月16日(土)

『幼児期の大切さ～豊かな人間力を育てる～』

山陽学園短期大学名誉教授 村中 由紀子 先生

感想



◎村中先生のお話は、たくさんの学びがありました。子育ては想像以上に忙しく、また、子どもに対しての責任感を感じ、悩むことも多々ありました。先生のお話は、私の心に響き感動しました。子どもの気持ちを汲み取りながら、共に成長していけるそんな母親になりたいです。
◎「人間力は不遇に耐える」という言葉が、心の中にスッと入ってきました。大切な子どもが生きる力を育むことができるように、人間らしく愛情いっぱいに関わっていきたいと思います。子どもとの関わりについて、じっくり考える機会となり、よかったです。

推進委員学習会 令和元年11月25日(月)～27日(水)・30日(土)

生活介護事業所『ひだまりいろ』施設・文化祭見学



趣向を凝らした素敵な作品がたくさんあり、一つ一つ丁寧に説明してくださいました。

